

## エリア戦略

## 地域

「地域と東京」「地域と地域」  
「地域とグローバル」をつなぐ役割を意識し、地域の課題に応じたソリューションを提供します

## 主な事業分野

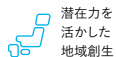
国内10支店及び8事務所を拠点とした、地域ごとの特色を踏まえた各種サービスの提供

- 投融資業務
- コンサルティング業務
- 企画調査業務

## 業務提携金融機関(過去累計)

2023年3月末 **111**機関

## 特に関連するマテリアリティ



潜在力を  
活かした  
地域創生



金融分野の  
市場創造と  
セーフティネット

## リスクと機会

- 地域金融機関と連携したカーボンニュートラル社会の実現に向けた取組の支援
- 中長期的な人口減少や新型コロナウイルス感染症により打撃を受けた交流人口型産業への支援
- 地域企業の海外展開を含む成長戦略の追求

## 戦略

北海道から鹿児島まで政令指定都市を中心に10の支店と8の事務所を構え、地域金融機関などと連携しながら、地域の取組を支援しています。地域企業に対する投融資と地域に密着したレポートの発表などを通じて、投融資とナレッジの両面から地域の課題に応じたソリューション提供に取り組んでいます。特に「地域と東京」「地域と地域」「地域とグローバル」の観点でお客様を“つなぐ”取組にあたっては、これまで培ってきた中立性や信頼性といった“DNA”を活用しながら積極的に推進していきます。

近年は、支店においてもカーボンニュートラル社会の実現に向けた取組を進めています。2023年6月にはGX(グリーントランスフォーメーション)の実現に向けて、地域におけるトランジションのあり方について提言を行いました(P51)。地域企業における課題解決に貢献するためにも、本店の業種所管部と支店担当者が密に連携することで、業種と地域性双方の視点を踏まえたうえでお客様の課題を理解し、前向きな提案を行うようなエンゲージメント活動を実施していきます。

## Project Spotlight

地域金融機関との共同ファンド組成を通じた  
広域的な観光活性化支援

瀬戸内地域の地域金融機関(阿波銀行、伊予銀行、中国銀行、百十四銀行、広島銀行、みなと銀行、山口銀行ほか)と共に、「せとうち観光サステナブルファンド」への出資を行いました。

せとうち観光サステナブルファンドは、瀬戸内地域における観光産業の持続的な発展を目的に、(一社)せとうち観光推進機構及び瀬戸内ブランドコーポレーションによって構成されるせとうちDMOの活動と連動し、瀬戸内地域の観光関連事業者を金融面から支援することを目的としており、「せとうち観光活性化ファンド」に続く2号ファンドとして、サステナブルな観光産業の形成に向けたリスクマネー供給に取り組んでいます。

同ファンドの取組は、観光関連事業者の新型コロナウイルス感染拡大からの迅速かつ着実な回復及び成長に寄与し、地域経済の自立的発展に資するものとして、「特定投資業務」の一環である「新型コロナウイルスバイバル成長基盤強化ファンド」を活用しました。



## エリア戦略

## 海外

セクター戦略・機能戦略のなかで海外業務を位置づけ、より高い付加価値を提供し得る分野に注力することを意識しながら、グローバル事業を展開します

## 概要

ニューヨーク、ロンドン、シンガポール及び北京に現地法人を設置し、国内拠点と一体的に活動

## 特に関連するマテリアリティ



持続可能な  
インフラ形成



産業の  
技術革新  
及び再編成

## リスクと機会

- 全世界的なインフレーションの進行と金利上昇に伴う、景気後退懸念
- ロシア・ウクライナ情勢等に起因する地政学リスクの高まりや、それに伴うグローバルサプライチェーン再構築の必要性
- カーボンニュートラルに向けたエネルギー、産業、インフラ分野等のサステナブルファイナンス需要の拡大

## 戦略

全世界的なインフレーションの進行と金利上昇の影響や地政学リスクの動向を見定める一方で、第5次中期経営計画において掲げている「GRIT戦略」及び、世界的に議論されるサステナブルファイナンスの動きを踏まえ、セクター戦略・機能戦略等を軸とした海外業務・拠点戦略をもとに、海外拠点を含むグループ一体で海外業務を展開し、獲得した知見の日本国内への還元等に取り組みます。

エネルギー、運輸・交通などのインフラ分野、食農などの産業分野への投融資については、セクター担当部署、投資・ストラクチャードファイナンス等の金融機能担当部署及び海外拠点が一体となって取り組みます。

お客様の海外展開ニーズに対しては、調査・アドバイザリー機能、投資機能、海外拠点機能を活用し、進出にかかる課題解決をサポートします。

インフラアセット向け投資や企業向けファンド投資の資産運用事業をグループ会社で進めます。

## Project Spotlight

## DBJグループの東南アジア戦略

DBJグループは、東南アジアを含むアジア太平洋地域を統括するDBJ Singapore Limitedと緊密に連携し、現地の有力パートナーと強固な関係を構築しながら、投融資やM&Aアドバイザリーサービスの提供等を通じて、日本のお客様の当該地域への進出や事業拡大支援を行っています。

投融資にかかる取組では、現地の財閥・コングロマリットや政府系ファンドといった有力パートナーとの投融資を通じた関係強化や共同でのビジネス拡大を進めています。PE投資分野では共同ファンドの立ち上げ等を通じて知見の獲得や更なる投融資機会の発掘を進めているほか、インフラ分野でも戦略的意義の高い分野にファンド出資などの資金拠出を行うことで、現地のサステナブルなインフラ構築に貢献しつつノウハウの獲得に努めています。

また、調査・M&Aアドバイザリー部門においては、日本のお客様にM&Aの案件紹介や、交渉にかかるアドバイスを提供することで、東南アジアへの進出や事業拡大に貢献します。

